

NPO法人 自立生活センター STEPえどがわ 会報

STEPっ子パラダイス all for ワ ダフォー!!

えぬピーおーほうじん
じりつせいかつせんたー
すてっぷえどがわ
かいほう
すてっこぱらだいす
おーるふおあわんだふおー

ねん がつごう
2017 年 9 月号



(本プロジェクトについては、毎日新聞、朝日新聞等をはじめ多数のメディアに取り上げていただきました。)

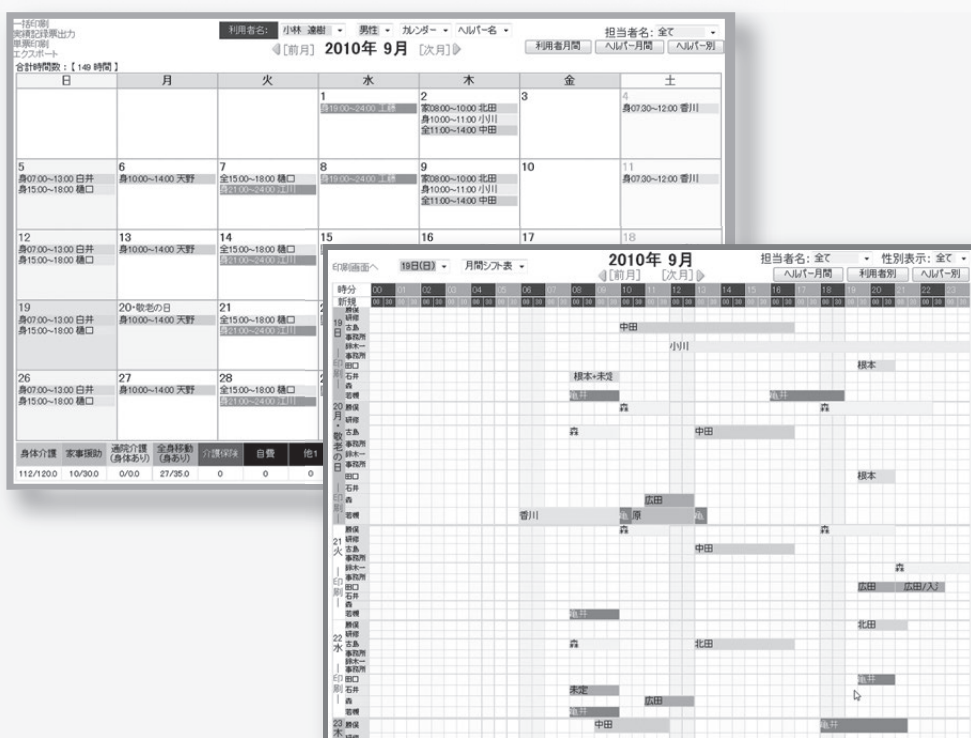


7月21日～7月29日までの間、アメリカ・ワシントンD.C.にて行われた全米自立生活センター協議会(NCIL)の総会と、世界19か国からのリーダーが集まったグローバルILサミットに参加するため、STEPえどがわの若手スタッフ：工藤と曾田が渡米しました。渡米にあたっては、支援者からの寄付やオリジナルTシャツの販売によって多大なるご支援を頂きました。この場をお借りして、皆様へ心より感謝申し上げます。渡米の様子は、次号にて詳細にご報告させて頂く予定です。乞うご期待!!

シフト表の
作成って
もうイヤ!

月額
800円
から

ヘルパーアシスト ならできる。



<http://www.helper-soft.net>

開発・販売元
mit's
COMMUNICATIONS

有限会社ミツコミュニケーションズ
〒133-0065
東京都江戸川区瑞江2-6-11 プレステージ瑞江303
電話 03-5636-6027 FAX 03-5636-6024

目次

も く じ

いま さいだい 今こそ最大のチャンスだ！	2
す て つ ぶ こうれい STEP 恒例イベントいろいろ	7
しょうがいしゃ べんきようかい 障害者をよりよくサポートするための勉強会	11
じ る ぜんこく いん はままつ JIL 全国セミナー in 浜松	13
さがみはら じけん こうどう 相模原事件アピール行動	15
ふた 二つのトラム	17
ピア・カウンセリング しゅうちゅうこうざ 集中講座 2016	18
じゅんこ こんかつだいさくせん 順子の婚活大作戦！	20
えん で 園を出てからのこと	22
チャレンジ・ザ・ドリーム： ちゅうがくせい しよくばたいけん 中学生の職場体験	23
しん しょうかい 新スタッフ紹介	30
かつどうほうこく 活動報告	33
かいいんぼしゅう 会員募集	37

今と最大のチャンスだい

バリアフリー化を進めるために

じむきょくちょう つちや みねかず
事務局長 土屋 峰和

こんな大きなチャンスはなかなかないと思う。今この時こそバリアフリー化を大きく進めるチャンスなのだ。

ご存知の通り 2020 年にオリンピック・パラリンピック東京大会（以下オリパラ）が決まった。もちろん障害者を対象としたパラリンピックも開催されるわけで、車椅子使用者など、様々な障害を持った人たちが国内はもとより世界中から東京へ押し寄せることになる。これにより少なくともそれに関連する施設や交通機関は、このオリパラに向け早急に整備しなければいけなくなった。

要はオリパラに向け、新しく作るものと既存のものも含めて、バリアフリー化するわけだ。

とは言っても、大事なことは“何を”、“どうすれば”大会にふさわしい、そして私たちにも使いやすいバリアフリー化となるのか？ということだ。

これまでもバリアフリー化は一定程度進んできている。都内に限って言えば、地下鉄などの鉄道駅の多くにエレベーターが付き、多機能トイレも整備されてきている。ある程度の規模を持った商業施設などでもそうだ。バスもかなりの率でノンステップバスが走っている。これらが整備されてきたことで、かなり外出しやすくなった。これは何も車いす使用者などの障害者だけではなく、高齢者やベビーカー、そし



て近年増加の一途をたどっている、大きなトランクを持った旅行者にも、言えることだと思う。むしろ、エレベーターの利用者に限って言えば、障害者よりもそれ以外の方たちの数のほうが圧倒的多数だと思う。障害者だけではなく、それ以外の多くに人たちも外出しやすい環境に整ってきているという

しょうこ
証拠だ。

しかしこのように良くなってきた
ことがある一方で、これまで
もなかなか改善しないことがあ
るのも事実だし、より改善してい
くべき項目もまだまだ多いと考
えている。そして、ある程度バリア
フリー化がされてきたが故の、新
たな問題も浮かんできている。



これまで進んできた部分がある一方で、なかなか改善されない部分があるのはなぜ
なんだろうか。例えば、新幹線や特急車両の車椅子スペース数や、その予約方法は昔
から変わらない。そして接遇などに関しても、不当な扱いを受けたという声がいまだ
に後を絶たないのも現実としてある。これらのことは、以前から要望しているにもか
かわらず一向に改善されていないことの一部である。

こう言った以前からなかなか改善されてこなかった部分も含めて、全体的に大きく
前進させるチャンスなのだ。

オリパラまであと3年を切った。2013年に決まってからすでに4年ほどが経ち、
いろいろなことが動き出しています。この動きの中には、僕らにとってとても良いと
思える動きがあります。何をどうすればよくなるのか。全てではないにしろ、それを
検討していく過程の中に、当事者の意見が取り入れられているのだ。

これがないと「もったいない」ものになりかねない。これまでは、ある程度のベー
スとなる部分は決まってしまった後に、当事者へのヒアリングというような形が多
かった（今でも多々見受けられる）。これでは当事者の意見が反映される範囲は狭ま
り、そこからの修正には大きな制限がかかる。

「ここを、こうしてくれたらよかったのに」など、どうしてこうなっちゃったんだ
ろう？と思ってしまうようなケースも、過去には少なくなかった。せっかくお金と時間をかけ
て作ったのだけれど、車椅子使用者から見ると
使いにくいものもあったりするのだ。一度作っ
てしまうと、改めて作り直すことは非常に大変
で、場合によっては根本的に改善できないこと
もある。



できるだけそうならないようにするためには、初期の段階からの当事者参画が非常に重要になってくる。

今のバリアフリー化に向けた動きの多くは、初期の段階から当事者参画が考慮されていることで、とても良いものが出来つつあると僕は思っている。その動きは、制度的などのソフトの面と、新設や改修などのハードの面とどちらにもみられる。

その一つに、Tokyo2020 アクセシビリティガイド（Tokyo2020 ガイド）がある。これは何かというと、東京でパラリンピックを開催するために、新たに作られたバリアフリー化のガイドライン。

パラリンピックを開催するにあたり、どのように整備すればいいのかを、国際パラリンピック委員会（IPC）が定めた基準というのがあり、それをIPCアクセシビリティガイド（IPCガイド）と言います。それは、バリアフリーに関する項目が多岐にわたりとても具体的に書かれていて、その内容はもと現在の日本のバリアフリー法と比べても、とても良いものになっているのです。

2020年のオリパラ東京大会に向け大会組織委員会は、このIPCガイドや国内法、条例なども踏まえて、新たにTokyo2020 アクセシビリティガイドとして策定しました（IPC認証済み）。この策定にあたっては、大会組織委員会がその内容をジャンルごとに作業部会として議論する場を設け、そこのメンバーには国の関係行政機関や東京都、有識者や関係団体、そして各障害者団体などが入りました。

ここで議論が何回にもわたり重ねられ、それぞれの障害者団体の意見の多くが取り入れられたのです。ポイントは、この議論の場に当事者団体が入り意見を言えたということです。もともと良いとされていたIPCガイドをもとに、当事者の意見も取り入れ今の日本に合わせて作ったものなのです。内容的にはこれまでにはないとても素晴らしいものだと思います。気が向いたら見てみて下さい（ネットで検索すると出



てきます)。このTokyo2020ガイドがオリパラはもちろん、今後のバリアフリー化の一つの基準となっていくことは間違いないと思います。

しかし、これはあくまでガイドラインであって、バリアフリー法のような法的強制力はないのです。当事者の意見を多く取り入れて作られたとても良いものではあるのだけれど、参考にはされどこの通りに作るかどうかは、作る側のさじ加減によるのだ。

そしてさらに言うと、このTokyo2020ガイドによってこの機会にバリアフリー化され良くなるところは、会場となる東京やその他の地方の会場など関係施設だけなのです。いくらTokyo2020ガイドが良いものだとしても、これでは地方との地域間格差が一層広がり、バリアフリー化の底上げにはならないと考えます。

そこでこのチャンスをさらに進めてバリアフリー法改正の動きに活かし、実現させるところまで持っていきたいと思っています。何といたっても今のバリアフリー法は古いから。



交通バリアフリー法とハートビル法が統合されバリアフリー新法になったのが2006年。2011年に基本方針の改定などがされましたが、法律自体は2006年のままです。

一方2011年には障害者基本法が改正され、2014年には障害者権利条約の批准、そして2016年には障害者差別解消法が施行されています。これらの中には、

これまでになかった社会モデルの考え方、障害の定義の変更、差別の禁止などが取り入れられていますが、2006年施行のバリアフリー法はこれ以前に成立していることもあり、これらが取り入れられていなく明らかに矛盾している状態でもあるのです。

バリアフリー化の全体的な底上げ、そしてより一層前進させるためバリアフリー法自体の見直し、改正が必要なのです。

オリパラというこの大きなチャンスを最大限に活かし、都市部だけではなく地方の観光や、帰省してもある程度動けるようにバリアフリー法自体も改正し、全体的な底上げにつなげていきたいと思っています。

このように初期の段階から当事者参画がなされ、「作っていく」ことがとてもいいと思っています。ただ単にバリアフ



リー化されるのを待つだけでなく、私たちに必要なことはしっかりと伝え、一緒に作り上げていくような意識も必要なのではと感じます。それがより良くそしてよりスピーディーに進んでいくように思います。

何をどうすればよくなるのか。オリパラで整備せざるを得なくなった今、どうせるのなら使いやすいものにしたい。そのためには当事者参画が必要不可欠だと強く感じます。

そしてそれが今、着々と進んでいます。新国立競技場も当事者の意見が多く取り入れられ、すでに着工に入っています。



これまでの競技場とは大きく変わった部分が多くあります。それは何か？皆さんも完成の後、行った際には良くなった部分を探してみてください。もしかしたら“それ”に気づかないかもしれません。しかしこれまでイマイチだったことが、不便でなくなったとしたら、またより使いやすくなっていたとしたら、それはもしかしたら当事者の意見が通ったことによる効果かもしれません。これは競技場に限らず、交通機関など全体に言えることでもあります。

現在でも関係省庁などで様々な検討会議が開かれ、議論が進められています。その多くにも障害当事者が入り、意見を述べています。それが今後どのような形になっていくのかが非常に楽しみです。

逆に僕がちょっと楽しみといっちは変だけど、気になっていることもあります。この、これ以上ないと思われるタイミングをもってしても改善されなかったことがあったとしたら、それは何か？そしてなぜか？そのあたりも意識して今後を見ていきたいと思います。それは今後改善できるのか…という心配もありますが…。

オリパラまであと3年弱。これからさらに大きくそして速く動いていきます。良くなった部分、良くならなかった部分、そしてもしかすると改善されたけど使いにくい部分もあるかもしれません。それらを意識して見ていくことも、面白いかなと思います。こんな大きく動くことはあまりないだろうからね。



この原稿を書き始めてかなり時間が過ぎてしまいました。最近の情報ではバリアフリー法改正に関する動きも聞こえています。この追い風を最大限に活かし、だれもが住みやすい社会に、街に変えていければと思います。

STEP 恒例イベント

なつまつ 夏祭り 2016/8/5
 BBQ 2016/10/15
 X'mas 2016/12/16
 お花見 2017/4/1

なつまつ 夏祭り

2016年8月5日
 STEP事務所

天候はあいにくの雨でしたが、暑かったような寒かったような…。
 にもかかわらず、たくさんの方々には足を運んでいただきありがとうございました。とにかくビールサーバーで注ぐビールが美味いことと美味いこと…

外にはヨーヨー釣りなど出店っぽいこともやりながら、
 内では多くの種類の食べ物、催し物など皆さんとワイワイ
 ガヤガヤと楽しくお話出来ました。



ばーべきゅー
BBO

「STEPのBBOにしてはめずらしいね。」

い かわい かいせい ださむ かくご
と言われるほどの快晴！肌寒いのを覚悟していましたが、むしろ
あつ あつ
暑い暑い。

ねん がつ にち
2016年10月15日
おおしまこまつがわこうえん
大島小松川公園

こんかい ばーべきゅー ばしよ おおしまこまつがわこうえん
今回はいつもBBOをやっていた場所から大島小松川公園の

ばーべきゅーじょう ばしよ いどう おこな えき ちか ひろ こうえん きも
BBO場に場所を移動して行いました。駅から近くとても広い公園のためすごく気持
ちよく行えた気がします。

りようしゃさま かたがた にく さかな さ い いただ
利用者様やヘルパーの方々に肉・魚の差し入れを頂きました。

や 焼いているときの見栄えもいつもより豪華！ビールも飲めて最高のBBOでした。



ときおり こうえん い き だんたい
時折、公園を行ったり来たりする団体さんが
いました。何かなー？と思っていたのですが、
いまはや ぽけもん G O の だんたい
今流行り？のポケモンGOの団体さんでした。
まだやっている人がこんなにいるとは。。
は や 流行りすたりはわかりませんね。皆さんはス
マホを見ながらの行動は気を付けましょう。



くりすます X'mas

毎年、利用者さん、ヘルパーさん、ご友人など沢山の方からの出し物で賑わいますが、今回は特に本格的な出し物で会を盛り上げ

2016年12月16日 いただきました。

東部区民間ホール ヘルパーさんとそのご友人によるトロンボーンアンサンブル。普段はなかなか聴く機会のないトロンボーンの生音。クリスマスソングとともに盛り上がりました。

そして利用者さんのご友人でシンガーソングライターの「tomoki」さん。カバー曲、オリジナル曲を熱唱していただきました。イケメンという事もあり黄色い声も飛び交いかなり盛り上げていただきました。

どちらも普段はあまり耳にすることの無い生の音や歌声に、思わず聞き入ってしまいました。今年もホールがいっぱいになるほどの沢山の方にご協力、ご参加いただきありがとうございました。



はなみ お花見

春の訪れを肌で感じるこの季節。時折肌寒い日もある中、気持ち的にも過ごしやすく、天気の良い日にはお出かけしたい気分になってしまいます。桜も咲き始め日ごとに満開に向かいこのイベント開催日には、ちょうどベストな見ごろか！？と思

いきや、当日はまさかの肌寒い小雨ぱらつくあいにくのお天気。外でのイベントは運次第。しかたないですね。

そんなわけで桜の木の元で行うことができず、残念ながら事務所で

の開催となりました。お花見というイベントとは言うものの桜はありませんでしたが、あいにくのお天気にも関わらず大勢の皆さんにお越しいただき、楽しく過ごすことができました。狭い事務所では



障害者を しょうがいしゃ よりよくサポートするための勉強会 べんきょうかい

しょうがいしゃ べんきょうかい
障害者をよりよくサポートするための勉強会

か せ ひろ ぎ
加瀬 弘樹

しょうがいしゃ べんきょうかい さんか こんかいさんか おも
障害者をよりよくサポートするための勉強会に参加しました。今回参加してまず思っ
たのが、受け身の講座ではなく参加型の講座だったので、毎回の講座がとても印象に
のこ
残りました。

だいいつかい しょうがい も
第一回 障害を持つということ

ひ さんかしゃぜんいん しょうたいめん きんちようかん こうき なか こうざ
この日は参加者全員が初対面ということもあり緊張感のある空気の中、講座がはじま
りました。

じこしょうかい お ひ ほんだい けんじょうじ しょうがいじ しゅっさん せいちょう
自己紹介も終わり、この日の本題である健常児と障害児、それぞれの出産と成長する
かてい ようす ぜんいん いけん だ あ
課程の様子を全員で意見を出し合いながら、ホワイトボードにまとめました。

けんじょうじ しょうがいじ たい きたい ふあん しゃかい へんけん いろいろいけん で
健常児と障害児それぞれに対する期待や不安、社会の偏見など色々意見が出ました。

じっさいじぶん じゅうぶんはいりよ うえ とう ぐたいてき れい はな あ
実際自分だったらなど改めて障害について考えるきっかけになりました。

だいにかい もんだい
第二回 だれの問題？

プライバシーには充分配慮した上で、トラブル等の具体的な例をあげて話し合いまし
た。

だいさんかい じぶん み
第三回 自分を見つめる

にちじょうてき こま ぐたいてき れい はいりよ
日常的に困っていることなどの具体的な例をあげて（プライバシーには配慮したう
え）ピアカンの手法で時間を分け合って話を聞きあいました。同じ言葉で伝えても、
い がわ い と う と がわ ひと か つた こと むずか ことば
言った側の意図が受け取り側の人で変わってしまったり、伝える事の難しさ、言葉の
むずか あらた き
難しさを改めて気づかされました。

だいよんかい しえんしゃ ちから
第四回 支援者の力

しえん けつか か
支援によって、結果が変わる。

れんそう しえん かてい か だ しえん ほうほう けつか
連想ゲームのようなかたちで支援する過程を書き出して、支援の方法によって結果が
か かんが どうじ じぶん しょうがいしゃ
変わることを考えました。同時に自分が障害者だったらどんなヘルパーがいいかなど
かんが ふだん じぶん かいじょ み
を考え、普段の自分がしている介助を見つめなおすいいきっかけになりました。

だいでかい
第五回

じぶん
自分をほめる。

グループになってお互いを褒めるということをしました。自分が褒められるととてもうれしい気持ちになりました。相手のことも褒めると相手のいい部分をより見つけられました。介助者と利用者が互いに良いところをいっぱい発見できるとよりいい関係になれると思います。

かんそう
感想

べんきょうかい まいかいたの まいかいき おお じぶん かいじょ
勉強会は毎回楽しく毎回気づかされることが多かったです。自分がよりよい介助が
で き いちどしょしん がんば おも
出来るようにもう一度初心にかえて頑張りたいと思いました。

ピアカウンセリング べんきょうかいさんか
勉強会参加

べんきょうかい さんか たが よ あ
勉強会に参加してまずお互いニックネームで呼び合うようにニックネームを決めまし
た。最初緊張していたのですがニックネームで自己紹介をした時点でとても気持ち的
には和らぎました。勉強会のなかでお互い褒めあうというのをやったのですが、相手
のいいところを探すととてもいい関係を築けそうな気がしました。同時に自分を褒め
てもらいとても嬉しかったです。短い時間でしたがプログラムが進んでいく中で自分
の気持ちを素直に出せるようになってたのを感じました。今回の勉強会ではピアカウ
ンセリングの最初の部分を学ばして頂きこの経験をきっかけにもっとピアカウンセリ
ングについて学びたいと思いました。

福祉機器・介護用品・住宅改造のお問合わせは
お気軽に当店まで！ 自社工場完備で修理・改造がすぐ！

— 福祉機器のトータルプランナー —

有限会社 パムック



江戸川区南篠崎町 2-16-2 第2相栄ビル3F
(レンタル車いす・車いす保険も取扱っております)

TEL03(5666)4801 | FAX03(5666)4802

2016 全国総会 & 全国セミナー in HAMAMATSU

なかそね ともあき
中曾根 知明

2016年6月27日から3日間、第25回全国自立生活センター協議員総会と全国セミナーが、静岡県浜松市で開催され全国から350名ほど参加され私自身2日間参加しました。またアメリカやコスタリカから招待された当事者も参加され、国際色豊かな交流が図られました。



1日目は、情勢報告と総会が行われ情勢報告では、総合支援法の見直し、各地の条例づくり、バリアフリー法の見直し等報告がありました。総合支援法2016年見直しの施行は2018年で、重度訪問介護を入院時も利用可能になったり一定の前進かと思いきや、「区分6」の人のみとまだ課題が多い。また、障害者差別解消法施行に伴い全国16ヶ所でパレードが開催され、マスコミ取材など多数あり成果があったのではないかと。しかしながらまだ始まったばかりなので法律を育てる必要があり、1回目の見直しは2019年なので、差別の事例、合理的配慮の事例などを集積し、差別とは何なのか定義する必要があり、それぞれ障害種別によって差別の受け方が違ったりすると思うので、出来るだけ事例を集積することが大事である。また差別



を受けた際の救済システムも今以上に構築することが大事なのではないか。

総会では、年会費が増額されることについて、反対意見がいくつか出ましたが最終的には決議されました。増額理由のひとつは、DPI（障害者インター

ナショナル) ^{ひほんかいぎ} 日本会議 ^{しえん} への支援
で、D P I ^{でいーびーあい} は ^{しゅうえきじぎょう} 収益事業 ^{こうてき} や公的な
補助 ^{ほじょ} もなく ^{きふきん} 寄付金 ^{うんえい} で運営 ^{こんでけんりじょうやく} していて、
今後 ^{しんさ} 権利条約 ^{さべつかいしやうほう} の審査 ^{みなお} や差別 ^{せいさくていげん} 解消法 ^{ひつよう} の見直し ^{いっそうやくわり} などの政策 ^{じゅうようし} 提言 ^{たいせいきやうか} が必要 ^{しえん} で、より一層 ^{おこな} 役割 ^{しえん} が重要 ^{おこな} 視 ^{しえん} され
体制強化 ^{たいせいきやうか} のために支援 ^{しえん} を行う ^{おこな} ことの
ことです。



2日目は、4月14日と16日に震度7の地震が発生した熊本震災の報告がありました。
熊本学園大学という大学が解放され、障害者だけでなく一般の方が避難したよう
が、一般の方の中に高齢で支援を必要な方がいて、ヒューマンネットワーク熊本スタッ
フや学生さんのボランティアによって何とか解除体制がとることが出来たとのこと
です。また、他のC I L から支援物資が届き、何より有り難かったことが人的支援で、
現地スタッフも被災者なので、大変助かったとのことです。しかし、この震災に関わ
らずいつ自分が住んでいる場所で地震が起こりいつ被災者になるかわからないので、
日頃から一定のマニュアルを作成し、近隣住民の方やC I L と密に対策を考えておく
必要がある。

STEPとしても他のC I L と災害時の協力体制を構築する必要があることを認識
させられました。



ぼくも ^{にん} 19人のひとりだったかも

改めて相模原事件について思うこと しれない

あらた さがはみはらじけん おも

せきぐち さとし
関口 悟

去る 2016 年 9 月 26 日に相模原障害者殺傷事件に対するアピール行動が東京でも行われた。当日は参議院議員会館大講堂で行われた追悼集会の後、有志によって日比谷公園を出発して東京駅方面を通り、有楽町・鍛冶橋交差点までのデモ行進が行われた。

追悼集会で再確認されたことは下記の通りである。

- ・被害に遭った 19 人それぞれに思いを馳せ、追悼する。
 - ・「障害者はいなくなればいい」存在ではない。
 - ・更なる措置入院の強化、施設や病院の閉鎖性を高めることに抗議する。
 - ・障害の有無によって分け隔てられないインクルーシブな社会をつくる。
- 地域生活支援の飛躍的拡充を求める。

(以上、マイノリティ・フォーラムのウェブサイト <http://www.p-renaisa.jp/forum/?p=40> より)

ぼくは追悼集会には間に合わず、日比谷公園から有楽町までのデモ行進に参加した。

行進中、前から順番にマイクが回ってきて、デモ行進参加者がそれぞれ追悼集会で再確認された事柄を言っていく。そして、ぼくにマイクが回ってきた。ぼくは追悼集会には間に合わなかったので、確認事項を簡潔にまとめた紙を見ながら、声を振り絞るように叫んだことを覚えて



時間が過ぎるのは早いもので、あれからもうすぐ半年が経とうとしている。事件直後から加害者の精神的な異常性ばかりがクローズアップされて、みんな大切なことを忘れていてのではないかと思えてならない。

正直なところ差別心は誰にでもあるのではないか。

脳性麻痺という障害を持つぼくですら思春期には、高校に行くバスにしばしば乗り合わせる特別支援学校に通う発達障害児たちに強い嫌悪感を抱いていたことをここで告白しておく。脳性麻痺との重複障害もある生徒もいるので健常者から見ればどっちもどっちなのだ。

幼い頃から地元の一般の学校に通っていたぼくはその現実を認めたくなかった。

まずはぼく自身の中にある差別心を認めることから始めようと思う。



トラムウェイ (路面電車：略してトラム)



日本 (関東では都電荒川線) はもちろん世界でも多くが走っています。その中の2つに
乗る機会があったので利用してみました。一つはフランスはボルドーのトラム。そ
して広島
のトラムです。一般的な鉄道に比べ、車椅子的には割と乗降がしやすい。
日本とフランス、そしてそれ以外に利用感に違いがありました。



ボルドー 段差・隙間解消という面だけで考える と、理想形かもしれない。単 独乗降が

何の問題も無くできた。停留所自体もとても低く、手動車椅子、
簡易電動車椅子程度であれば、頑張れば介助者一人で上がれるような気もした。僕が
行った停留所には必ずスロープも設置されていた。料金システムは、距離ではなく
時間で課金される。1時間1.5ユーロ。時間内であれば、何度でも乗り降り可能。

広島 車種が何種類もあり、車種によっては乗れない。僕が乗ったのはグリー
ンムバーという車種?で、運転手さんのほかに車掌さんが1人乗車して
いた。車掌さんのいる所が車椅子スペースになっていて、乗降介助をしてくれる。

段差隙間はそこそこあるが、車内に埋め込まれているスロープ板を反転するように
出して乗降する。ただ、停留所の幅は狭く少し怖
い。もっと狭い停留所もあった。乗降できるとこ
ろは限られそう。手帳が1種1級
の場合、本人半額、介助者2人ま
で無料だった。



ピア・カウンセリング 集中講座 2016

ひるかわ しょうこ
蛭川 涼子

2016年11月27日～29日の2泊3日、
新宿区の戸山サンライズでSTEP
の2016年度のピア・カウンセリング
集中講座を開催しました。リーダーに
「自立生活センターくれぱす」の代表、
上野美沙穂さん（みーちゃん）を招き、
サブリーダーは蛭川が微力ながら務めさ



せていただきました。参加者は20代から60代までの6名。こんなに広い世代が集
まることは珍しい！…いえ、これからはそうした講座が増えるのかもしれませんが
ね。ピア・カウンセリングも日本にもたらされてすでに30年。平成生まれの20代の
参加者が生まれる前から続いているなんて…。

サブリーダーといっても、まだまだ私はペーペーで、よいクライアントになるた
めに四苦八苦している最中です。講座の9割はみーちゃんに託し、ほとんどイチ
参加者、研修生のようにすごしてしまっていました。（みーちゃん、本当に本当にありが
とうございました）

宿泊を伴う集中講座を開く醍醐味は、初めてや2回目などまだ回数の浅い参加者
が変化していくのを目の当たりにできることかもしれません。「人間の本质」から
「感情の解放」の話聞いた後の「障害について」。さあ、参加者はどこまで感情を



解放できるかしら？

ここまでくると、緊張がだいぶ解けてく
るので、交流会も気楽に参加してもらえ
たかな。

いやあよくできてる構成だなあ。今年
の交流会はSTEPのスタッフが力に
なってくれてとても助かりました。みん

な^{きょうりよく}の協力には感謝^{かんしゃかんしゃ}感謝です。

アンケートを見ると、今年^{ことし}の参加者^{さんかしゃ}は3日^{みっかめ}目のロールプレイが印象深^{いんしょうぶか}かったみたい^{わたし}です。「私^{わたし}だったらこうするかな^い」と言^いってくれる仲間^{ななかま}の言葉^{ことば}をみごとに吸収^{きゅうしゅう}していくのは若^{わか}さゆえ、でしょう^{わらい}か（笑）来年^{らいねん}も、やり^{いっしょ}ます。この濃^こい時間^{じかん}を、一緒^{いっしょ}に過^すごしてみませんか。





あら で あ
新たな出会いをもとめて

わたなべ じゅんて
渡邊 順子

それは 2016 年 9 月初め、ステップえどがわ内で始まった。

自分のプロフィールを作成し、相手に求める条件や、結婚までの交際期間を想定した。自分の好みのタイプ、趣味、嗜好、デートでどこに行きたいかを書き込んだ。書きこんだ好みのタイプは「優しく頼りがいがある人」、私の趣味は「ゲーム、読書」。

自分の障害が受け入れてもらえるか不安があったが、このままだといけなそうと思い参加する事にした。自分の人生は、一度きりだし、恋愛をしたい。

髪を染めカットし、爪に、マニキュアや、ネイルアート。新しい服を買い、婚活パーティーに参加。不安で、緊張したが、どんな出会いがあるか、期待の気持ちが大きかった。



第一回目は、11 月 3 日、銀座での婚活パーティー、男性 35 人、女性 30 人。一人ずつ話をする時間が、2 分間だけだった。プロフィール用紙を見るのに、精一杯だった。障害は、精神障害の方が多かった。プロフィール用紙を見て趣味などの話をしたが、あっという間だった。最終的に、あまり、話ができなかったのもので、外見的に好みの人にしてしまった。カップルは、10 組成立した。自分は成立せず。

第二回目は、11 月 5 日、地域活動支援センターえどがわ主催の交流パーティー。場所はグリーンパレス。

フリータイムが、10 分間 あって、男性が、各



テーブルごとに10分間、会話をするという形式。男性が消極的な方が多いのと、男性の人数が圧倒的に多く、人数に差があった。

男性も女性も精神障害の方が多くて、身体の方は、自分を入れて女性が2人だけだった。その中で、7組のカップルが成立。自分は成立しなかった。

思った事がある。自分は人見知りな所があり、ある程度、相手の方から、積極的に、話しかけてくれる人がいいと思いました。カップルになるには婚活パーティーに、根気強く参加しないと。相手の方を思いやりをもって、すごせるような恋愛がしたい。自分の意見をはっきり言えるけど、相手の立場を考えられる女性、頑固なところがあるので、人の意見にしっかり耳を傾けられる女性になりたい。

これからも、参加していきます。





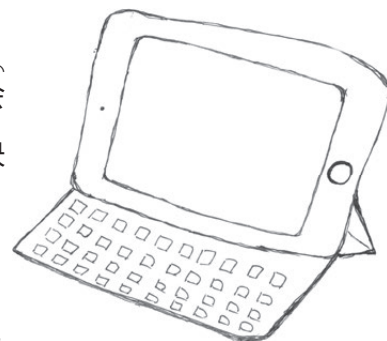
で を出てからのこと 施設での生活から自立生活へ

しせつ せいかつ じりつせいかつ

やじま さだみつ
矢島 貞光

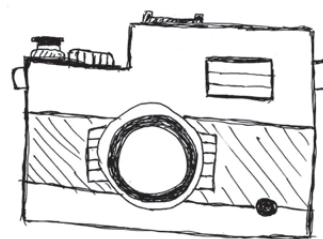
2015年の8月から始めて、一人暮らしをしています。
ヘルパーさんと買物に行ったり、ごはんを作ったり、教会
に行ったりしています。部屋掃除、お風呂掃除、おかず決
めるのが、難しい。

いちばん楽しいことは、まいにちお風呂に入ることです。
大変だったのは、津田さんに言われたことをすぐ忘れるこ
と。(怒られるからだそうです笑)



Q. 矢島さんが好きなおかずは何ですか？

A. 肉、パン、酒 (←おかず・・・？笑)、納豆、ハム、麺類



Q. これからやりたいことは何ですか？

A. パソコン。カメラ撮ること。

Q. 今、楽しみにしていることは？

A 自宅からSTEPの事務所まで30分くらい？介助者に押されながら来る間、食べるものをどこで何を買おうかと。(STEPのみんなと食べるために)

Q STEPにしてほしいことはありますか

A どこかにいきたい。

Q 行きたい所はありますか？

A 銀座の飲み屋



Challenge^{ちやれんじ} the^ざ Dream^{どリーむ}

ちゅうがくせい しょうばたいけん
中学生の職場体験



へいせい ねん がつ にち がつ にち みずえだいさんちゅうがっこう めい
平成 29 年 1 月 30 日～2 月 3 日 瑞江第三中学校 4 名

へいせい ねん がつ にち がつ にち はるえちゅうがっこう めい
平成 29 年 2 月 6 日～2 月 10 日 春江中学校 5 名

チャレンジ・ザ・ドリームを受け入れて

今年度、中学生男子 4 名・女子 5 名の合計 9 名を受け入れました。とても元気がよく挨拶もしっかりと出来、最初は少し自主性が足りない印象を受けたが、慣れていくうちに自主性も出発、自ら動くようになっていきました。チラシ配りなどやってみたかったらしく自らやりたいと申し出てきてくれて、チラシ配りを行いました。中学生たちはチラシをかなり積極的に街行く人に渡していました。私たちがチラシ配りを行うより何倍ものチラシを配ばってくれた。とても助かりました。ありがとうございます。

座学に関しても熱心に聞いていて、教えている方も教えがいがありました。チャレンジ・ザ・ドリームを受け入れている理由として、自社は地域に根付くような取り組みを目指しているため、子供たちと共に育てていく・子供の時から障害者を知っていてももらいたいという思いがあり受け入れています。

みずえ ちゅう
瑞江 3 中

よこかわ あやね
横川 文音

5 日間貴重な体験をさせていただきありがとうございました。最初はなれないことが多く上手くできなかったのですが、職員の方が優しく教えてくださり、すぐになれることができました。

いちばんいんしょう のこ くるまいす
一番印象に残っていることは、車椅子に





の 乗って船堀まで出かけたことです。地面がガタガタしていたり、傾いていたり、エレベーターが狭かったり、スーパーの一番上の商品が届かなかったり、普段気づかないようなことに気づくことができました。

また、利用者さんのお宅を伺ったときには、色々な話を聞かせていただいたり、実際に機械を動かさせていただいたり、工夫されているところを教えていただいたりと、とても勉強になりました。

この体験から、この国が色々な方の意見を取り入れ、反映させることで、バリアフリーを増やしたり、エレベーターの幅を広くしたり、みんなが住みやすいよりよい社会になるといいなと思います。

よしの さ や か 吉野 早弥香

この5日間チャレンジ・ザ・ドリームで初めて介助の仕事をしてもらいました。最初は不安と緊張でいっぱいでしたが、あたたかく迎え入れていただきとてもうれしかったです。仕事では、優しく丁寧に分かりやすく教えてくださったので怪我なく無事に終えることができました。

この仕事で一番印象に残ったことが2つあります。1つ目は、車椅子に乗って船堀へ行ったことです。街中で車椅子を押したり、乗ったりしてみると、普段歩いているとわかりにくい事がたくさんあったのでびっくりしました。少しずつでも改善されていくといいなと思いました。

2つ目は、利用者の方のお宅を訪問したことです。そのときは、色々な質問をして貴重な話を伺い、家の工夫などを知ることができとても勉強になりました。これからパラリンピックもあるので、障害を持った方でも滞在しやすい、そんな国に少しずつでもなったらいいなとこの体験を通して思うことができました。

STEP えどがわで職場体験ができて本当に良かったです。



はらぐち けんと
原口 建斗

今回このチャレンジ・ザ・ドリームでSTEPえどがわになりました。チャレンジ・ザ・ドリーム当日は不安ばかりあり、自信が湧きませんでした。しかしその不安を解決してくれたのは職場の人たちの暖かく迎え入れて下さったからです。自分が失敗しても全て受け入れて下さいました。

私は仕事の事を知らなかったのもので凄く興味がわきました。自分の知らない話が多かったの自分自身では沢山の介護上の知識を学ぶことが出来ました。そして車椅子に乗って船堀まで行く体験をしました。道路がすごく凸凹していて揺れる事が多かったです。私はいつも歩いているので普段感じない段差でも恐怖を感じました。なので、そういう面でも常に気を遣わないといけない事が分かりました。

階段とかは二段しか上れないので知らない方々に上げて貰う方法しか昔はなかったらしいのですが、最近ではスロープやエレベーターなどがあることにとても感動しました。トイレなども最近では進化しているのでこれからも体の不自由な方の為になる日本社会になって欲しいです。

おの つよし
小野 剛史

チャレンジ・ザ・ドリームという機会ですてっぶえどがわに行き、介助の仕事をはじめてやりました。職員の方の沢山のお話や

体験などして普段あまり考えることのなかったことを考えるようになりました。

今回体験したことの中で車椅子を使い船堀まで行くという体験がありました。体験の中に階段を車椅子で上るというのがありました。体験では友達が持ち上げていたが実際には知らない人に声をかけるというものでした。でももしそこにスロープあればそんなことせずのぼれるのだろうと考えながらやっていました。この体験から日本という国をバリアフリーの国にしていって欲しいです。



はるえちゅう
春江中

みんな

僕はこの5日間で仕事の大切さや障害者の方々の大変さを学びました。僕が体験していて一番大変だったのは、車椅子で船堀までいくことが大変でした。乗っている時は寒くて自分が車椅子を押しているときは、壁とかにぶつからないように、注意しながら、押しました。特に押しているときに一番怖かったのは、駅のホームでした。一歩まちがえたら車椅子ごと落ちてしまうという恐怖があって、ものすごく怖かったです。

でも僕がチャレンジザドリームで一番楽しみにしていたのはピラ配りでした。はじめは、ちょっと緊張したけど、じょじょになれてきて最終的には全部なくなってもものすごくうれしかったです。僕はこの職場体験で生きていくことの大切さをまんでいい経験になりました。

きくち のりみ
菊地 紀美

私は、今回のチャレンジ・ザ・ドリームで様々なことを学びました。そのなか



も特に印象深かったのは車椅子体験と介助技術演習についてです。

車椅子体験では、車椅子に実際に乗って船堀まで行って帰ってくるというものです。車椅子には、1回だけ授業で乗ったことはありますが外に出るのは初めてでとてもドキドキしました。最初、私は車椅子を押す

「チャレンジ・ザ・ドリームとは？」

中学生の職場体験のことをそう言う。この職場体験は江戸川区の中学校で実施されているもので、2年生が対象になっています。実際に区内の事業所に行って職場・職業体験をするというものです。農業、販売、サービス、教育・保育、福祉など区内の様々な業種・職種の事業所が受け入れ事業所として登録していて、その中にSTEPえどがわも登録しています。生徒たちは、希望の職種などで体験する事業所へ行くそうです。





側^{がわ}でした。お^お押^おす^すのも大^{たい}変^{へん}でどこを^{ある}歩^{ある}いた^{いた}ら揺^ゆれ^れが少^{すく}なくなるかな？どの^{どの}く^くら^らい^いの^の速^{はや}さ^さで押^おしたらい^いん^んだ^だろ^ろう？と押^おす^すだ^だけ^けでもと^とて^ても^も大^{たい}変^{へん}で^でした。

帰^{かえ}りは乗^のる側^{がわ}で^でした。お^お押^おし^して^てく^くれ^れた^た人^{ひと}も出^で来^きる^るだ^だけ^け揺^ゆれ^れが少^{すく}なくなる^{よう}に^にし^して^てく^くれ^れて^てい^いま^ます^すがや^やっ^っぱ^ぱり^り揺^ゆれ^れがと^とて^ても^も伝^{つた}わ^わっ^って^てき^きま^まし^した。車^{くる}椅^{まい}子^すで2^{ふた}駅^{えき}乗^のる^りだ^だけ^けでもと^とて^ても^も大^{たい}変^{へん}な^なん^んだ^だと^とい^いう^うこ^こと^とを^を改^{あらた}め^めて^し知^しり^りま^まし^した。

介^{かい}助^{じょ}技^ぎ術^{じゆつ}体^{たい}験^{けん}で^では、車^{くる}椅^{まい}子^すか^から^らい^いろ^ろんな^な場^ば所^{しよ}に^に移^い動^{どう}さ^させ^せる^ると^とき^きの^の方^{ほう}法^{ほう}な^など^どを^を教^{おし}え^えて^て頂^{いた}き^きま^まし^した。こ^{この}演^{えん}習^{しゆう}で、人^{ひと}を^を持^もち^ち上^あげ^げる^るの^のは^はと^とて^ても^も大^{たい}変^{へん}だ^だと^とい^いう^う事^{こと}が^が分^わか^かり^りま^まし^した。今^{こん}回^{かい}教^くえ^えて^て下^{くだ}さ^さつ^つた^た方^{かた}は^はそ^それ^れを^をと^とて^ても^も分^わか^かり^りや^やす^すく^く教^{おし}え^えて^て下^{くだ}さ^さい^いま^まし^した。テ^てコ^この^の原^{げん}理^りが^がこ^こで^で使^{つか}わ^われ^れて^てい^いる^るこ^こに^にも^もび^びっ^っく^くり^りし^しま^まし^した。ヘル^しパ^とー^のの^の仕^し事^{ごと}は^はと^とて^ても^も大^{たい}変^{へん}だ^だと^とい^いう^うこ^こと^とが^が分^わか^かつ^つて^てそ^それ^れと^と同^{どう}じ^じに^に凄^{すご}い^いな^なと、思^{おも}い^いま^まし^した。

こ^{この}、チャ^{いつ}レ^{つか}ン^{かん}ジ^{かん}・ザ^ざ・ド^{たい}リ^{せい}ーム^つで^での^の5^お日^も間^{かん}は^はと^とて^ても^も大^{たい}切^{せつ}な^なこ^こと^とだ^だと^と思^{おも}い^いま^ます^す。5^{いつ}日^{つか}間^{かん}あ^あり^りが^がと^とう^うご^ござ^ざい^いま^まし^した。

かしま こうたろう
鹿島 港太郎

僕^{ぼく}は^は初^{しょく}め^ばて^{たい}職^{けん}場^{こと}体^{こと}験^{こと}を^をし^して、た^たく^くさ^さん^んの^の事^{こと}を^を学^{まな}び^びま^まし^した。初^{しょ}日^{にち}は^は一^{いち}番^{ばん}緊^{きん}張^{ちよう}し^しま^まし^した。初^はめ^めて^ての^の職^{しょく}場^ばに^に慣^なれ^れな^なく^くて^て大^{たい}変^{へん}で^でし^した。2^ふ日^{つか}目^めは^は少^{すこ}し^しは^は緊^{きん}張^{ちよう}が^が消^きえ^えて^てよ^よか^かつ^つた^たで^です。車^{くる}椅^{まい}子^すに^に乗^のつ^つて^て外^{そと}に^に出^でた^たの^のは^は初^はめ^めて^てだ^だつ^つた^たの^ので、い^い体^{たい}験^{けん}が^がで^でき^きま^まし^した。ミー^{みん}ティ^{あつ}ング^{はなし}は^は皆^{みな}で^で集^{あつ}ま^まつ^つて^て話^{はなし}を^をす^する^るの^のは^は得^{とく}意^いじ^じゃ^ゃな^ない^いの^ので、緊^{きん}張^{ちよう}し^しま^まし^した。3^{みつ}日^{つか}目^めは^はヘル^{たい}パ^{せい}ー^{はなし}さ^さん^きに^に大^{たい}切^{けん}な^な話^{まな}を^を聞^きい^いて、体^{たい}験^{けん}し^して^て学^{まな}び^びま^まし^した。ピ^くラ^は配^はり^はは^は初^はめ^めて^てで、全^{ぜん}然^{ぜん}配^くれ^くな^なく^くて、沢^たく^くさ^さん^んく^くば^ばと^とも^もだ^だち^ちが^がす^すご^ごい^いと^と思^{おも}い^いま^まし^した。4^{よっ}日^{つか}目^め



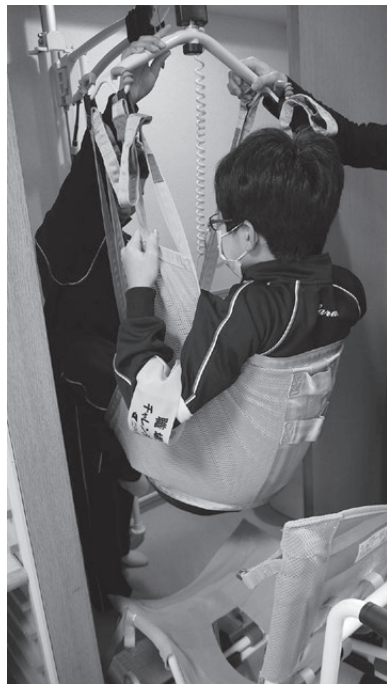
はコ^{えん}ミュ^{しゆう}ニ^おケー^{はなし}ション^{はなし}演^{えん}習^{しゆう}で、多^{おほ}く^{おほ}の^の話^{はなし}を^を聞^きき、差^さ別^{べつ}や障^{しょう}害^{がい}の^の大^{たい}変^{へん}さ^さを^を学^{まな}び^びま^まし^した。利^り用^{りよう}者^{しや}さ^さん^んの^の家^{いえ}に^に行^いつ^つたら、自^じ分^{ぶん}の^の家^{いえ}と^とは、ま^まつ^つた^たく^く違^{ちが}う^うと^と気^きづ^づき^きま^まし^した。た^たく^くさ^さん^んの^の工^く夫^{ふう}が^がさ^され^れて^てい^いて、す^すご^ごし^しや^やす^すそ^そう^うで^でし^した。こ^{この}職^{しょく}場^ば体^{たい}験^{けん}で^で仕^し事^{ごと}の^の大^{たい}変^{へん}さ^さや^や大^{たい}切^{せい}な^な事^{こと}を^を学^{まな}ん^んで^でい^いい^い経^{けい}験^{けん}に^にな^なり^りま^まし^した。

すぎた しおり
杉田 汐里

わたし す て っ ぶ いつかかん
私はSTEPえどがわでの五日間の
たいけん いま かか たいけん
体験は今まで関わったことのない体験
ができました。最初に会社の説明と
しゅひぎむ せつめい き
守秘義務の説明を聞いたとき、「あ、
わたしいまはたら じゅんぴ じっかん
私今働く準備をしているんだ。」と実感
が湧き、緊張が出来ました。



ガイヘルの基礎では、車椅子に乗るのは初めてではないので簡単だと思っていました。けれど、段差から車椅子を下すのにうまくいかずガタン！と落としてしまいました。実際に乗ってみたら、点字ブロックに乗っかる振動がとても怖くて押す方も操作を誤ったら落としそうになったり、怖くて慣れなかったけれど車椅子に乗っている方の体験ができてよかったです。食事介助では相手のペースや食べる大きさに合わせるのが大変でした。落としてしまったりすると、食べれないので、とても苦労しました。



コミュニケーション演習は文字盤では、相手の目線にある文字を見つけるのが、大変で間違えたりしました。けれど、利用者さんのお宅に来ていたヘルパーさんは、すらすらと読めていてすごいな、と思いました。

介助技術では、相手を立たせて座らせる、とても簡単なことのはずなのに、簡単に上がらなくて大変でした。利用者さんのお宅に伺った時、部屋にはリフターがあって、お風呂にはシャワーチェアがありました。見たことのないような機械で、びっくりしましたが、生活しやすいように工夫しているのは

すご
凄いなと思いました。

わたし いつかかん たくさん まな しょうがいしゃ かた
私はこの五日間で沢山のことを学び、障害者の方との
かか たの あか く かんが
の関わりや、楽しく明るく暮らせるように考えている
す て っ ぶ
STEPえどがわは凄いなと思いました。私も色々な
かた かか せいかつ い
方と関わって、これからの生活に活かせるようにしたい
です。この五日間本当にありがとうございました。



ふたもり わかな
二森 和奏

私は今回のチャレンジザドリームで、沢山の事を学ばせて頂きました。普段自分が当たり前だと思ってやっていることも色々な方の立場から考えてみると、もっとこうした方がやりやすいなどと気づくことがたくさんありました。

介助体験では、自分より重い人を持ち上げるのは大変だと思っていたけど、テコの原理などを使うと楽に持ち上げることができてびっくりしました。

ガイヘル体験では乗っている方は重くないかな?とか、気を遣ってしまうし、押している方はぶつかったりしないか心配でした。コンクリートの凹凸でも振動がすごかったです。乗っている方は乗り心地が良くないので、これから先、凹凸が少ないコンクリートができてほしいと思いました。

この5日間で学んだことは絶対に忘れません。様々な体験をさせて頂き本当に感謝しかありません。本当にSTEPエどがわで将来働きたいくらいです。このチャレンジザドリームでの経験を将来に活かせるよう、これからも頑張っていきます。

ここに書ききれないくらい感謝の気持ちでいっぱいです。5日間本当にありがとうございました。



しん す た っ ふ しょう かい 新スタッフ紹介

せいしやいん くどう としこ
正社員 工藤 登志子

はじめまして！2017年4月からSTEPえどがわの当事者職員になった工藤です。私は全身の筋力が徐々に低下していく「筋ジストロフィー」という障害のため、約3年前から電動車いすに乗って生活しています。それまでは自立生活センター（CIL）とは全く縁がなく、一般企業で働いていました。大学時代からのアルバイトを含めると、回転寿司、宅配ピザ、大学入試の試験官、通信会社、運送会社、アパレル会社、家電量販店・・・と、自分でもびっくりするくらい様々な職を転々としてきましたが、CILで働いている今が一番楽しく、やりがいを感じています。



CILと出会ってからは、それまで自分にはできないと思っていたことができるようになったり、気持ちを共感しあえる仲間が増えたりと、毎日が新発見の連続です。例えば、数年前までは“車いすでは海外旅行なんて行けない”と思っていたけれど、CILの仲間たちに影響されて、なんと去年は5ヶ月間のアメリカ留学も実現できました。私を勇気づけてくれた先輩方の姿を引き継いで、これからは私も誰かに手を差し伸べられるような当事者スタッフになりたいと思っています。

もちろん今でも悩むことはあるし、わからないことも多いですが、気付けば周りの笑い声につられて私も元気になっています（笑）。食べること、遊ぶことが大好きなので、みなさん、ぜひ一緒にSTEPで楽しいことしましょう！よろしくお願ひします。



せいしやいん たなか すずね
正社員 田中 鈴音

☆初めまして！田中鈴音と申します。3年前、高校を卒業してすぐに山口県を一人で飛び出し江戸川区へやってきました。専門学生時代、STEPえどがわで半年間ほどアルバイトをしている中で、障害者運動についてもっと勉強をしていきたいという思いが強くなりSTEPえどがわで活動が続けることを決めました。私は耳がほとんど聞こえませんが、でもお話できますよ♪手話に興味がある方、ぜひぜひお声をおかけください。手と手を通じ合うことができる手話の良さを、そよ風程度かもしれませんが広めていきたいと思っています。今後どうぞ、よろしくお願いいたします。

せいしやいん そだ なつき
正社員 曾田 夏記

みなさんこんにちは、6月からSTEPの社員になった曾田夏記です。STEPとの最初の出会いは、2015年。人生初(!)のピアカン集中講座&交流会でした。その時の空間がとても居心地がよかったので、「会社を辞めて、自立生活センターで働きたいな」と思った時、STEPのことが自然と心に浮かびました。



障害者運動に初めて関わったのは、その前の2012年。人口3,000人のフィリピンの田舎町(村?)で、2年間、現地の障害者リーダーに教わりながら活動していました。ひとりひとり障害がある仲間のお宅訪問を重ねて話を聞いたり、町役場にかかけあってサービスを勝ち取ったり、みんなと家族のようにワイワイする時間がすごく楽しく、やりがいがありました。そして、やっぱり日本でもこういうことがしたいな、と思って、STEPにやってきました。



まずは、「STEPのそださん」になれるように、みなさんと仲良くなっていけたらとおもいます。モットーは、「誘われた飲み会は、とりあえず行く」です。よろしくおねがいします～！

せいしゃいん まつもり けいすけ
正社員 松森 圭亮

みな はじ がつ にゆうしゃ
皆さん始めまして。4月から入社した
まつもり けいすけ し ゆ み
松森圭亮です。趣味はカイトサーフィン
びーえむえつくす
やBMXなどのエクストリームスポーツ
がいしよく きゆうじつ からだ うご あと よ
と外食です。休日は体を動かした後に酔
いつぶれるのが理想です。

しょうがい たずさ おも
障害に携わろうと思ったきっかけは、
けんしゅう で あ ひ とり しょうがいしゃ
アメリカ研修で出会った一人の障害者の
「せっかく にほん ふくし べんきょう
「せっかく日本で福祉の勉強をしているの
なぜしょうがい みち い
に何故障害の道に行かないの？これから
にほん しょうがい せかい も あ
日本の障害の世界は盛り上がっていくの

に。」という一言でした。私が障害に携わるきっかけは、ちっぽけなものかもしれませんが、やる気なら誰にも負けません。がちがちのゆとり世代ですがよろしくお願ひします。



活動報告

【内部活動：STEPが主催、参加した活動】

2016年

6/12 3号研修

6/14 熊本地震募金活動 @ 瑞江駅前

6/18 ~ 19 重度訪問介護従業者研修

6/24 STEP えどがわ総会

6/29 淑徳大にてヘルパー募集呼びかけ

7/1 いきなりの会 防災

7/10 江戸川区ボランティアフェスティバル

(車椅子体験等)

【外部活動：外で活動してきたこと】

2016年

6/5 ~ 6/7 熊本視察 (今村)

6/16 区議会福祉健康委員会傍聴 (蛭川)

6/16 J D F 東京事務局会議 (今村)

6/16 初鹿議員主催「障がい者政策勉強会」

(今村・蛭川・高橋)

6/17 日本財団 障害者防災会議 (今村、市川)

6/22 大行動の厚労省交渉 (今村)

6/23 江戸川区相談支援・研修 (蛭川・関口)

6/25 D P I 総会 (今村・土屋)

6/27 ~ 29 JIL 総会 in 浜松 (今村・土屋・中曽根・関口)

6/30 D P I・オハラ P T 第三次提言提出

(内閣府・土屋)

7/2 インクルーシブ教育勉強会 (今村、蛭川)

7/3 ~ 7/5 米国ユースの被災地訪問同行

(仙台~石巻：今村)

7/5 区議会各種委員会傍聴 (蛭川)

7/7 D P I・B F 部会&オハラ P T (今村・土屋)

7/12 江東区まちづくり推進課 訪問

(今村、土屋、中曽根)

7/14 ~ 15 交通社・トマネジャー研修 (土屋)

7/14 第1回江戸川区自立支援協議会傍聴 (蛭川)

7/15 静岡県初任者研修講師派遣 (今村)

7/17 ピアサポート研究会 (今村)

7/22 ~ 23 いきなりの会^{かい}

7/24 もぐら祭参加^{さいさんか}

7/26 JICA 研修生^{けんしゅうせい} 来所^{らいしよ}

8/11 3号研修^{ごうけんしゅう}

8/15 S T E P えどがわ会社説明会^{かいしゃせつめいかい}

8/20 STE っ子夏祭り^{すて こなつまつ}

8/24 ~ 25 重度訪問介護従業者研修^{じゅうどほうもんかいごじゅうぎょうしゃけんしゅう}

9/9 STE っ子バザー^{すて こ}

9/26 相模原障害者殺傷事件緊急アピール行動^{さがみはらしやうがいしやさっしやうじけんきんきゆう こうどう}

10/15 STE っ子 B B Q (東大島 小松川公園)^{すて こ ばーべきゅー ひがしおおじま こまつがわこうえん}

10/25 S T E P えどがわ会社説明会^{す て っ ぶ かいしゃせつめいかい}

11/6 淑徳大学祭^{しゅくとくだいがくさい} 参加^{さんか} 車椅子体験^{くるまいすたいけん}

11/12 ~ 13 重度訪問介護従業者研修^{じゅうどほうもんかいごじゅうぎょうしゃけんしゅう}

~ 25 重度訪問介護従業者研修補講^{じゅうどほうもんかいごじゅうぎょうしゃけんしゅう ほ こう}

7/19 江戸川区相談支援・研修 (蛭川・関口)^{えどがわくそうだんしえん けんしゅう ひるかわ せきぐち}

7/23 障害連勉強会 (土屋)^{しょうがいれんべんきょうかい つちや}

7/25 江戸川区相談支援・研修 (蛭川)^{えどがわくそうだんしえん けんしゅう ひるかわ}

7/26 江戸川区障害者団体連絡会 (蛭川)^{えどがわくしょうがいしゃだんたいれんらくかい ひるかわ}

(3.11 対応のヒアリング) (今村)^{たいおう ひまむら}

8/20 ~ 22 D P I 障害者差別解消法^{でいーびーあい しょうがいしやさべつかいしやうほう}

タウンミーティング in 鹿児島 (今村)^{いん かごしま ひまむら}

8/22 江戸川区障害福祉課長面談 (土屋、蛭川)^{えどがわくしょうがいふくしかちょうめんだん つちや ひるかわ}

8/26 J D F 東京事務局会議、
J D F 条約推進委員会 (今村)^{じえいでいーえふ とうきょうじむきよくかいぎ ひまむら}

8/27 D P I 支援法 P T (今村)^{でいーびーあい しえんほう ぶろじえくとちーむ ひまむら}

8/30 TIL 勉強会 (総合支援法と介護保険) (今村)^{ている べんきょうかい そうごうしえんほう かいごほけん ひまむら}

9月 ~ 11月 C I L 町田ピア・カンセリング 長期講座 (蛭川)^{がつ がつ しーあいえる まちだ ちようきこうざ ひるかわ}

9/8 D P I ・ B F 部会 & リハ P T (今村、土屋)^{でいーびーあい ぼりあふりー ぶかい あんど ぶろじえくとちーむ ひまむら つちや}

9/15、16 交通塾・トマネージャー研修 (土屋)^{こうつう けんしゅう つちや}

9/22 D P I 全国集会^{でいーびーあい ぜんこくしゅうかい}

9/29 D P I ・ B F 部会 (今村、土屋)^{でいーびーあい ぼりあふりー ぶかい ひまむら つちや}

10/12 人事院研修：入間 (土屋)^{じんじんけんしゅう いるま つちや}

10/20 羽田パリアリ-リムジンバス視察・乗車 (土屋)^{はねだ しさつ じやうしや つちや}

10/23 D P I ・ 支援法 P T (今村)^{でいーびーあい しえんほう ぶろじえくとちーむ ひまむら}

10/24 D P I ・ リハ P T (土屋)^{でいーびーあい ぶろじえくとちーむ つちや}

10/24 小笠原丸視察 (高橋、土屋、今村)^{おがさわらまるしさつ たかはし つちや ひまむら}

10/27 江戸川区議会傍聴 (今村)^{えどがわくぎかいほうちやう ひまむら}

10/31、11/1 交通塾・トマネージャー研修 (土屋)^{こうつう けんしゅう つちや}

11/3 ~ 5 メインストリーム協会訪問 (コストカ勉強会：今村)^{きようかいほうもん べんきようかい ひまむら}

11/9 院内集会参加案内議員まわり (今村)^{いんないしゅうかいさんかあんないぎいん ひまむら}

11/10 江戸川生活者ネット 区議会報告会 (今村)^{えどがわせいかつしや くぎかいほうこかい ひまむら}

11/11 パリアリ-法改正院内集会 (土屋、今村)^{ほうかいせいいんないしゅうかい つちや ひまむら}

11/12 ~ 27 コスタリカ訪問 (今村)^{ほうもん ひまむら}

11/13 ~ 15 JILピア・カンセラー研修 (蛭川)^{じる けんしゅう ひるかわ}

11/13 江戸川区障団連 (中曽根)^{えどがわくしょうだんれん なかそね}

11/15 TIL 勉強会 (ピアカンセラーのための応急処置：市川)^{ている べんきょうかい ひアカンセラーのためのおうきゅうしょち いちかわ}

11/16 TIL 東京都交渉 (市川)^{ている とうきやうとこうしやう いちかわ}

11/17 江戸川区自立支援協議会傍聴 (蛭川)^{えどがわくじりつしえんきやうぎかいほうちやう ひるかわ}

11/27 ~ 29 ^{すてつぷ} STEP えどがわ
 ピア・カウンセリング集中講座^{しゅうちゅうこうざ}

11/28 ~ 30 ^{じゅうどほうもんかいでじゅうぎょうしゃけんしゅう} 重度訪問介護従業者研修

12/11 ^{せいどう いえ} 青洞の家クリスマスパーティー (^{さんか} 参加)

12/16 ^{すてつぷ} STEP クリスマスパーティー

12/17 ^{いえ} もぐらの家クリスマスパーティー

12/28 ^{しごとおさ おおそうじあんど ぼうねんかい} 仕事納めの大掃除 & プチ忘年会

2017 年^{ねん}

1/11 ^{す て つ ぶ} S T E P えどがわ会社説明会^{かいしやせつめいかい}

1/30 ~ 2/3 ^{みずえ ちゅう} チャレンジザドリーム (瑞江 3 中)

2/1 ^{かぜ い} 「風は生きよという」事前学習会^{じぜんがくしゅうかい}

2/6 ~ 10 ^{はるえちゅう} チャレンジザドリーム (春江 中)

2/13 ~ 17 ^{けんしゅうせい} ダスキン研修生
 ラムダスさん：インド (先天性全盲)^{せんてんせいぜんもう}

2/15 ^{ちゅうしょくかい} インターンシップ、ダスキン昼食会

2/17 ^{こうけんしゅう} 3 号研修

2/28 ^{こうけんしゅう} 3 号研修

3/20 ~ 21 ^{じゅうどほうもんかいでじゅうぎょうしゃけんしゅう} 重度訪問介護従業者研修

3/22 ^{す て つ ぶ} S T E P えどがわ ヘルパー研修^{けんしゅう}

11/22 ^{とうきょうとこうつうきょくこうしゅうかい} 東京都交通局講習会 (土屋)^{つちや}

11/24 ^{でいーびーあい ぼりあふりー} D P I ・ B F 部会 (土屋)^{づかい つちや}

11/29 ^{でいーびーあい にほんざいだん} D P I 日本財団打ち合わせ (今村)^{あ いまむら}

11/29 ^{にほんざいだん} 日本財団打ち合わせ (今村)^{あ いまむら}

11/30 ^{じえいでいーえふ じょうやくすいしんいんかい} J D F 条約推進委員会 (今村)^{い まむら}

12/1 ~ 3 ^{みやざき あいびーしー きじゅん} 宮崎 IPC 基準セミナー (今村、土屋)^{い まむら つちや}

12/4 ^{とうきょうけいそんれんべんきょうかい} 東京頤損連勉強会 (今村)^{い まむら}

12/5 ^{えーでいーえー べんきょうかい} A D A 27 勉強会 (夢宙センター：今村)^{むちゅう いまむら}

12/6 ^{えーじえいゆー} A J U ヘルパー研修 (今村)^{けんしゅう いまむら}

12/7 ^{にほんざいだん おおさかぶかい} 日本財団大阪部会 (今村)^{い まむら}

12/9 ^{しゅくとくだいがくじゅぎょう ひるかわ} 淑徳大学授業 (蛭川、伊藤)^{いとう}

12/10 ~ 11 ^{せいさくとうろんしゅうかい} 政策討論集会

12/15 ^{えぬピーおー} NGO ガイドライン会議 (今村)^{かいぎ いまむら}

12/16 ^{ぼりあふりー ほうかいせい} B F 法改正シンポ & 支援法 ^{あんどうしえんほう ぶろじえくとちーむ} P T (今村)^{い まむら}

12/19 ~ 21 ^{じル ぜんこく} JIL 全国セミナー (博多)^{はかた}

12/22 ^{はちじょうじま} 八丈島スカイプ 3 号研修 ^{こうけんしゅう} 講習^{こうしゅう}

2017 年^{ねん}

1/26 ^{つく い} 津久井やまゆり園事件を考える 1.26 ^{かながわしゅうかい} 神奈川集会

1/27 ^{あいえるびー} I L P リーダーズ (東部区民館：土屋)^{とうぶくみんかん つちや}

1/27 ^{しえんほう ぶろじえくとちーむ べんきょうかい} 支援法 P T 勉強会 (今村)^{い まむら}

2/6 ^{しょうだんれんしんねんかい} 障団連新年会 (グリーンパレス：土屋)^{つちや}

2/13 ~ 15 ^{あいえる} I L リーダー研修 (京都：蛭川)^{けんしゅう きょうと ひるかわ}

2/18 ^{ふじおか べんごし} 藤岡弁護士による社内勉強会^{しやないべんきょうかい}
 「支給量交渉 & 65 歳問題」^{しきゅうりょうこうしやうあんど さいもんだい}

2/20 ^{こうろうしやうこうしやう} 厚労省交渉 (今村、工藤)^{い まむら くどう}

2/21 ~ 22 ^{ちいきそせいけんかいしよき} 地域創生館開所式 ^{くまもと} 熊本 (今村、工藤)^{い まむら くどう}

2/23 ~ 24 ^{じル ちゅうぶ} JIL 中部ブロック研修 (今村)^{けんしゅう いまむら}

2/27 ^{しえんほう ぶろじえくとちーむ べんきょうかい} 支援法 P T 勉強会 (今村)^{い まむら}

3/2 ^{こつこうしやうこうしやう} 国交省交渉 (土屋、今村)^{つちや いまむら}

3/10 ^{でいーびーあい ろうどうぶかいいんないしゅうかい} D P I 労働部会院内集会 (今村)^{い まむら}

3/17 ^{リング リング} ピアカンセミナー (蛭川、鈴音)^{ひるかわ すずね}

3/22 ^{かいごけんじぎょうしよせつめいかい} 介護保険事業所説明会 (市川)^{いちかわ}

3/23 ^{にほんざいだん ぼうさいかいぎ} 日本財団 防災会議 (今村)^{い まむら}

3/28 ^{えぬピーおー} NGO ガイドライン院内集会 (今村)^{いんないしゅうかい いまむら}

		3/28 ~ 30	リング・リンク・ピア ^{ちようきこうざ} 長期講座【前期】 ^{ひるかわ} （蛭川）
		3/30	リング・リンク ^{ちようかくしょうがいとうじしゃ} 聴覚障害当事者スタッフ ^{こうりゆう} 交流 ^{すずね} （鈴音）
		3/30 ~ 4/10	国連権利委員会 ^{こくれんけんりいんかい} 傍聴 ^{ぼうちよう}
			ジュネーブ ^{いまむら} （今村・曾田） ^{そだ}
4/1	す て っ ぶ S T E P えどがわ		グローバル IL サミット ^{あいえる} 説明会 ^{せつめいかい} （今村） ^{いまむら}
4/16	こうけんしゅう 3 号研修	4/18	JIL 政策委員会 Skype 会議 ^{じる せいさくいいんかい すかいぶ かいぎ} （今村） ^{いまむら}
4/17	こうけんしゅう 3 号研修	4/18	江戸川区障害者団体連絡会：障団連 ^{えどがわくしょうがいしゃだんたいれんらくかい} （蛭川） ^{しょうだんれん ひるかわ}
		4/19	D P I バリアフリー部会 ^{でいーびーあい} （工藤） ^{ぶかい くだう}
		4/20	やまゆり園問題 ^{えんもんだい} 神奈川実行委員会 ^{かながわじつこういんかい} 打ち合わせ ^あ （今村） ^{いまむら}
		4/21	内閣府政策委員会傍聴 ^{ないかくふせいさくいいんかい} （工藤） ^{くだう}
		4/21	東京都条例検討部会傍聴 ^{とうきょうとじょうれいけんとうぶかい} （今村） ^{いまむら}
		4/23	点字 ^{てんじ} ソフト ^{けんしやう} 検証 ^{つちや} （土屋、今村、工藤、蛭川、中曽根） ^{くだう ひるかわ なかそね}
		4/24	P C 工房見学 ^{ぴーしー こうぼうけんがく} （蛭川） ^{ひるかわ}
4/24	こうけんしゅう 3 号研修	4/24	江戸川区障害者福祉課 ^{えどがわくしょうがいしゃふくしか} 新課長面談 ^{しんかちょうめんだん} （今村、土屋、蛭川） ^{いまむら つちや ひるかわ}
4/27	いきなりの会 ^{かい} （ボッチャ ^{たいけん} 体験）	4/28	東京都条例部会団体ヒアリング ^{とうきょうとじょうれいぶかいだんたい} （今村） ^{いまむら}
		4/28	グローバル IL サミット ^{あいえる} 実行委員会 ^{じつこういんかい} （今村、工藤、曾田） ^{いまむら くだう そだ}
5/02	しんにゅうしゃいんかんげいかい 新入社員歓迎会	5/02	2016 年度 ^{ねんどとうじしゃ} 当事者 ^{どうじしゃ} リダ ^{りだ} -養成 ^{ようせい} 研修報告 ^{けんしゅうほうこく} IIT 財団 ^{ざいだん} （土屋） ^{つちや}
5/6 ~ 7	じゅうどほうもんかいごじゅうぎょうしゃけんしゅう 重度訪問介護従業者研修	5/09 ~ 12	リング・リンク・ピア ^{ちようきこうざ} 長期講座【後期】 ^{ひるかわ} （蛭川）
		5/11	教育問題 ^{きやういくもんだい} 院内集会 ^{いんないしゅうかい} （関口） ^{せきぐち}
		5/11	J D F 東京事務局会議 ^{じえいでいーえふ とうきょうじむきょくかいぎ} （今村） ^{いまむら}
		5/15 ~ 19	ADA27 ユース合宿 ^{えーでいーえー がつしゆく} （工藤、曾田） ^{くだう そだ}
		5/24	欠格条項問題 ^{けつかくじょうこうもんだい} 院内集会 ^{いんないしゅうかい} （今村） ^{いまむら}
		5/27	やまゆり園 ^{えん} 建て替 ^か え問題 ^{もんだい} 反対集会 ^{はんたいしゅうかい} in 相模原 ^{いん さがみはら} （今村） ^{いまむら}
5/25	けんしゅうかい ヘルパー研修会	6/12	J D F 東京シンポジウム ^{じえいでいーえふ とうきょう} （今村） ^{いまむら}
5/31	ぜんこくたいこう 全国対抗スポーツチャレンジデー ^{おいて とうぶくみんかん} ：ボッチャ 於：東部区民館	6/3 ~ 4	D P I 総会 ^{でいーびーあい そうかい} ：京都 ^{きやうと} （今村、曾田） ^{いまむら そだ}
		6/12	J D F 東京総会 ^{じえいでいーえふ とうきょうそうかい} （今村、曾田） ^{いまむら そだ}
		6/19 ~ 21	JIL 総会 ^{じる そうかい} ：仙台 ^{せんだい}
			（今村、蛭川、工藤、鈴音、井家上智） ^{いまむら ひるかわ くだう すずね いけがみとも}
		6/21 ~ 22	グローバル IL サミット ^{あいえる} 合宿 ^{がつしゆく} ：仙台 ^{せんだい} （今村） ^{いまむら}
7/9	えどがわく 江戸川区ボランティアフェスティバル ^{じやいか} 車椅子 ^{くるまいす} ・コミュニケーション ^{けんしゅう} 体験 ^{たいけん}	6/27	JICA アフリカ研修
		7/26	ともに ^い 生きる社会 ^{しゃかい} を考える ^{かんが} 神奈川集会 ^{かながわしゅうかい} （今村） ^{いまむら}
		7/21 ~ 7/29	ADA27 ユースプログラム ^{えーでいーえー} （曾田、工藤） ^{そだ くだう}
		7/27 ~ 8/9	ADA27 シニアプログラム ^{えーでいーえー} （今村） ^{いまむら}

かい ぶん ぼ いた 会 員 募 集

す て っ ぶ STEPエどがわは、す て っ ぶ STEPポリシーとす て っ ぶ くん もと しょうがいしゃ
じりつせいかつ かの かか さまざま もんだい と く ち い き ね
の自立生活に係わる様々な問題に取り組み、ひいては地域に根ざした
しゃかいこうけんだんたい め ざ
社会貢献団体になることを目指しています。

つきましては、とうほうじん かつどうしゆし さんどう みなさま かいいん せい
さんじよ 賛助)になっていただき、とも じりつせいかつ す て っ ぶ
そだ くだ なかま ぼしゆう 育てて下さる仲間を募集します。

せいはいいん せいはいいん とうほうじん ていかん さだ そうかい さんか
正会員 (正会員は、当法人の定款に定めた総会に参加できます)

- とうろくりよう 5,000 えん にゆうかいじ
・登録料 5,000 円 (入会時のみ)
- かいひ 5,000 えん ねん
・会費 5,000 円/年

かいいん さんじよかいいん
サポーター会員 (賛助会員)

- こじん 1 口 3,000 えん ねん くちいじょう
・個人 1 口 3,000 円/年 (1 口以上)
- だんたい ほうじん 1 口 10,000 えん ねん くちいじょう
・団体・法人 1 口 10,000 円/年 (1 口以上)

かいいん とうほうじん かんこうぶつ あんない とう そうふいた
会員には、当法人の刊行物、イベント案内チラシ等を送付致します。

かいひのうにゆうさき
会費納入先

ゆうびんふりかえ じりつせいかつ
<郵便振替> 自立生活センターステップエどがわ No.00110-0-579238

ぎんこうこうざ とくていひえいりかつどうほうじんじりつせいかつ
<銀行口座> 特定非営利活動法人自立生活センターステップエどがわ

みつびしとうきようゆーえふじえーぎんこう みずえしてん ふつう
三菱東京UFJ銀行 瑞江支店 普通 0548550



編集後記

へん しゅう こう き



今年の夏はちょっと変な夏でしたね。梅雨明け前にとっても暑い日が続いたかと思えば、梅雨明け後には梅雨っぽいお天気が続いたり…。猛暑という日はとても少なく、過ごしやすかったといえそうですが、個人的にはやや物足りなさも感じてしまうこの頃です。

とはいえ、これからはさらに過ごしやすい季節がやってきます。寒くなる前の貴重なこの時期に、皆さんは何をしますか！？

へんしゅう
編集：

とうきょうとしていきたくしえんじぎょうしゃ
東京都指定居宅支援事業者
とくていひえいりかつどうほうじん えぬぴーおーほうじん
特定非営利活動法人(NPO法人)
自立生活センターSTEP かがわ
じりつせいかつ すてっぷ

〒133-0065 東京都江戸川区南篠崎町3-9-7

TEL 03-3676-7422 FAX 03-3676-7425

WEB <http://www.step-edogawa.com/>

E-mail main@step-edogawa.com